

健康に関する情報をお届けします

# 元気親子



## パパママ教室

保健センターでは、妊娠中にご夫婦で参加してもらおうパパママ教室を開催しています。

この教室では、妻が妊娠中から父親が育児参加を意識し、母親を支える大切さを知ってもらえるような講話や実習などを

取り入れています。参加者は初めてのお子さんを妊娠中のご夫婦が多く、実習の時には、緊張のため手に汗をにぎりながらも、楽しく行っています。

### どんな父親になりたい？

- ・積極的に子育てに関わってきたい。
- ・家族のみんなに頼られる父親になりたい。
- ・子どもにとって自慢できるよ

うな父親になりたい。など、先輩パパの体験談などを聞いた教室参加者からは、このような思いを聞くことができました。

### 父親の育児参加の意味

子育てに対する夫の理解や協力があれば、妻はゆとりをもって子育てをすることができ、また、父親自身のためにも子育てから大きな喜びや感動が経験でき、ひとまり大きな人として成長する機会になるのではないのでしょうか。子育てを通じて



夫婦のきずなを深め、お互いに成長していけるとよいと思います。ぜひ、参加してみてください。



# ドローシー探訪

がまごおり

蒲郡市国際交流員 ◆ドローシア・アツツオーニ



## ステレオタイプ

みなさんはステレオタイプという言葉を知っていますか。辞書をひくと、物の見方や態度が型にはまって固定的なことと出ています。簡単にいうと人や物を見るときに一つのイメージで判断す

ることだと思えます。

私は小さい時、第2次世界大戦のテレビ番組をよく見ました。その番組から、日本の男性はちょっと怖いと感じていました。また、私の父親は20年前に仕事で日本に来たことがあり、「日本人はよく働くけれど、何を考えているかわからない。」「日本の男性は女性に優しくない。」と話していました。だ

から私は、日本人は親切ではないと思っていました。

しかし、日本に来てから友達がい「イタリア人は陽気で、男性は女性にすごく優しいからうらやましい。」と言っていました。そんなことは決してありません。日本の男性の方が優しいですよ。蒲郡に来てからも、いろいろな学校をまわりましたが、生徒や先生方は、私にすごく親切に日本文化の紹介してくれました。西部小学校では、ソーラン節を踊ってくれたり、大塚小学校ではもちつきを体験し

ました。

これからの学校訪問では、子どもたちがステレオタイプ的な見方をしないように教えたいと思います。

